

驚きの6月！住民税の大幅増！

住民税が数万円。そして消費税まで・・・

4月の大垣市議会議員選挙では、皆さんの大きなご支援ありがとうございました。おかげさまで高位で当選をさせていただきました。本当にありがとうございます。私の公約の一つ、「毎週一回の市政報告」をお届けします。今後ともよろしくお願いします。

市議会議員 笹田トヨ子



高齢者増税を決めたのは誰か？

公的年金等控除の縮小と老年者控除の廃止を決めたのは04年の通常国会、住民税の高齢者非課税措置を廃止したのが05年の通常国会で、いずれも自民・公明と党で提案し決めました。政党として一番先に言い出したのは公明党で、03年の総選挙で年金問題が争点になった時、「100年安心の年金」といって年金財源確保を理由に所得税の定率減税の廃止と年金増税を提案しました。「公約通り」増税は実施されましたが、基礎年金の国庫負担のほうは約束通りには進んでいません。

今年も 大增税の年

昨年に引き続き今年も定率減税が完全になくなるため、またまた大增税の年になります。6月に増える住民税は定率減税の廃止による増税のほか、所得税から住民税への「税源移譲」に伴う増加分が含まれます。

右の表は、日本共産党のホームページに開設した「負担増シミュレーション」で計算した事例です。大垣市在住の年金収入240万円の高齢者の場合を試算しました。04年と比べて08年は157,000円も増える結果がでました。05年までは住民税0円で非課税だったのに、06年から住民税課税となり連動して介護保険料も大幅に増えています。

年	2004	2005	2006	2007	2008
住民税	0	0	13,000	49,000	73,000
所得税	0	56,000	61,000	33,000	32,000
国保料	95,000	95,000	99,000	103,000	108,000
介護保険料	30,000	30,000	46,000	55,000	63,000
合計	125,000	181,000	219,000	240,000	279,000

高齢者の負担増シミュレーション結果(大垣市在住)
年金=240万円、給与=0円、その他の収入=0円

参院選後に消費税の引き上げ

この7月の参議院選挙が終わると消費税の税率引き上げが準備されています。それは、安倍内閣総理大臣の施政方針演説の中で、「…あらゆる世代が広く公平に分かち合う観点から、消費税を含む税体系の抜本的税制改革を実現させるべく…」(2007. 1. 26)と位置づけています。

試算してみませんか

日本共産党のホームページには、高齢者負担増シミュレーションの他、サラリーマンの住民税がどれだけ増えるか、またサラリーマン増税や消費税10%への引き上げが実施された場合の試算なども出ています。更に「金持減税」の試算も。一度のぞいてみてください。

11年ぶりに
志位委員長が来岐！

●とき 6月3日(日)
午後2時30分～
●ところ 岐阜文化センター

日本共産党の躍進で増税に
ストップをかけましょう